

東京商工新聞

第486号
 発行 東京商工団体連合会
 〒116-0013 荒川区西日暮里6-62-1
 電話 03-5692-5081
 F A X 03-5692-5091
 発行責任者 井賀真一

ホームページ [東商連](#) 検索 電子メール mailadm@toshoren.jp

東民商 高すぎる国保料…減免制度でコロナ禍切り抜けよう

江東民商は9月12日、民商の要求運動部主催で国保料等減免制度学習会を行いました。不動産貸付、印刷、飲食、IT関連、縫製など12人が参加しました。はじめに、森山部長より「コロナ関連の給付金の支給が終わってしまつた今、こうした減免制度なども上手く活用して商売を続けましょう」とあいさつがありました。その後、赤羽目事務局長が区の国民健康保険料、介護保険料、後高齢者医療保険料のコロナ特別減免制度について説明。対象になる人や、減免額の計算方法、必要書類などについて学びました。学習後、参加者から「自分は対象になりそう。今必要な書類を持って行くので見て欲しい」、

「後期高齢者医療保険料が本当に高くて生活が苦しい。何とか申請して商売続けたい」など活用に向けた前向きな発言がありました。また、飲食店の方からは「昨年多額の給付金をもらったので、今年の国保料は今までになく高い高額。ただ、減免申請は給付金を除いた純粋な売上が下がらないと申請出来ない。保険料の算出根拠には給付金を入れて



おいて、減免基準からは外すのはおかしい」と怒りの声も上がりました。森山部長も「まだまだ（江東民商・赤羽目新児）改善の余地がある制度なので、民商が運動し、自治体にも働きかけていきましょ」と応えました。

玉川民商 民商に出合つてよかった！ 異業種交流会

9月6日、玉川民商は『連続講座』として異業種交流会を開催。2回目となったこの日は20人が集まり、さまざまな業種の実情を交流しました。スナック経営 10席ほどの小さいお店を開いて10年ぐらいい。1人でほそぼそやっていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大で立ち行かなくなり、都の感染拡大防止協力金も分らないし、「店を閉めるしかないな」と思っていたところ、知り合いから民商を紹介してもらつて本當に助かりました。

今年で82歳。ものづくりの技術コンサルティンク業をしています。電機、IT、機器、テレビ、測定器などをつくる会社の仕事を3月、たまたまにお手伝いをして23年。中には整理・整頓・清掃・つけなどめてドアを開けたい、今までのカラオケを歌っていた方も全然歌わなくなり、カオケのリース料も負担になっていきます。住民税や国保も額が大きくなり、支払えていない税金もある不安ですが、民商に相談して解決していきたくです。たまたま出会い、技術コンサル業で困りました。会社に1円が入金され、



葛飾民商 コロナ禍から市民を守れ フードバンクに大勢の区民



フードバンクに並んだ長蛇の列

8月27日に「新型コロナウィルスから区民のいのちと生活を守る連絡会」は、親水曳舟公園で6回目となった「コロナに負けない！生活支援プロジェクト」に取組み、260人に支援物資を届けました。スタッフの打ち合わせの中で区労連から「政府は認めませんが、新型コロナウィルス感染拡大が広がり、第7波で困っている人が増えている。開

8月27日に「新型コロナウィルスから区民のいのちと生活を守る連絡会」は、親水曳舟公園で6回目となった「コロナに負けない！生活支援プロジェクト」に取組み、260人に支援物資を届けました。スタッフの打ち合わせの中で区労連から「政府は認めませんが、新型コロナウィルス感染拡大が広がり、第7波で困っている人が増えている。開

8月31日、民商の熊谷事務局長と東京土建文京支部の野本書記、文京区労連の鈴木議長で文京区議会に「インボイス再考の陳情」を提出。また

8月31日、民商の熊谷事務局長と東京土建文京支部の野本書記、文京区労連の鈴木議長で文京区議会に「インボイス再考の陳情」を提出。また

8月31日、民商の熊谷事務局長と東京土建文京支部の野本書記、文京区労連の鈴木議長で文京区議会に「インボイス再考の陳情」を提出。また

8月31日、民商の熊谷事務局長と東京土建文京支部の野本書記、文京区労連の鈴木議長で文京区議会に「インボイス再考の陳情」を提出。また

葛飾民商 インボイス制度再考を！ 区に請願を提出

来年10月に強行されるインボイス制度。民商ではこの秋の運動でインボイス反対の運動を強めていこうと、9月5日の常任理事会で確認。文京区、豊島区の両区議会に「インボイス制度の再考を」の請願・陳情を行いました。8月31日、民商の熊谷事務局長と東京土建文京支部の野本書記、文京区労連の鈴木議長で文京区議会に「インボイス再考の陳情」を提出。また

健康が一番 集団健康診断

八王子民商共済会

八王子民商共済会は先ごろ、毎年恒例の健康診断に取り組み、27人が受診しました。

朝一番に来た美容師の方は、受診後に「これから仕事なんです。早く終わって良かった」と安心して仕事に向かいました。

待合室は、コロナ禍のため感染に注意しながらも、年に一度の健康診断の時に会える会員同士、話が弾み和気あいあいとしていました。

検診が終わると共済加入者にはがん検診の自己負担分を補助するため、



補助金を渡すと、「あら、もらえるの？嬉しい」とは、1年に一度の健康診断を受けて元気に商売を続けようと呼びかけています。

毎年、会員が連れてこられるお子さんに1年ぶりに会って、その成長ぶりに驚くとともに微笑ましくってほおが緩みまします。

八王子民商共済会 狩野宏子

母親の血圧測定を見守る娘さん

原水爆禁止世界大会に思いを寄せて

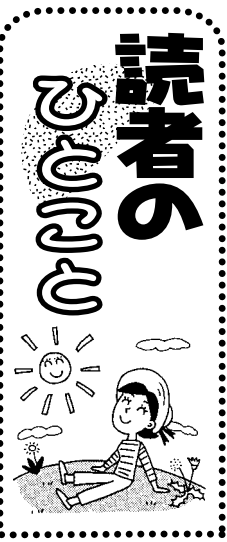
板橋区 国分尋実

広島県立体育館は、かつて平和コンサートを行ったところ。「広島の日」に、原民喜の詩「永遠のみどり」を歌ったことを思い出しました。核兵器が再び使われることのないように願っています。黒い雨訴訟での被爆者側に立った補償を勝ちとってほしい。

酷暑から秋に…

足立区 鈴木賢市

セミが鳴かなくなり、



9月号のバズルの答え シンコキユウ (深呼吸)

次の方に図書カードを送ります。

石井恵美子(大田区) 上野 聖治(東久留米市) 白井 昌子(清瀬市) 敬称略



お楽しみ図書カードが当たる ザ・クロスワード No.157

ヨコのカギ

- 1 商売をする人
- 4 名曲「恋人よ」は……真弓の歌
- 7 尺貫法での長さの単位
- 8 上着です
- 10 大きすぎですよ
- 12 数の名前の一つ
- 13 部活を……する高3生
- 15 ……言、……説
- 16 「……の灯」はチャップリンの名作
- 17 牛肉のランクを決める……の具合
- 19 ……君、……国
- 20 ……を切って支払う
- 22 満腹のふりして……
- 25 上司の逆……に触れる
- 26 平安貴族のサッカー？
- 27 特ダネです

タテのカギ

- 1 聖徳太子は……時代の人物
- 2 ……耕助と明智小五郎は日本の名探偵
- 3 ……を踏む
- 4 憲法違反です
- 5 円柱状で細長い入れ物
- 6 ホームズの相棒
- 7 ……の材料
- 8 外側ではなく内側です
- 9 多いか少ないか
- 10 自宅で食事を受け取り
- 11 秋の味覚の王様の存在
- 12 北岳をしのぐ……山
- 13 事後……、熱……
- 14 牛の腰とももの間からとれる……肉
- 15 草を刈る農具
- 16 日本産業規格の合格製品に付ける……マーク

応募要領

答えはハガキ・ファックス・メールに書いて東商連まで送ってください。所属民商名・団体名も。締切は毎月第2月曜日。なおひとこと、紙面についてのご意見・ご要望・営業ごうらいなどの状況をお寄せください。

正解者多数の場合抽選で、3人に図書カードをプレゼント。発表は紙面に掲載します。

加害と被害の歴史と日本国憲法 平和のための北区の戦争展

北区民商

8月20日、21日の2日間、北とびあ展示ホールで開催しました。コロナウイルスまん延の影響により、北とびあでの3年振りの開催です。その間も継続して実行委員会を開き、その時々的情勢を討議しながら戦争展の内容を検討してきました。そして今回のメインテーマに据えたのは「日本国憲法」です。衆議院、参議院両選挙の結果、政権与党と維新の会のいわゆる改憲勢力が国会議員の3分の2以上を占め、改憲国民投票をいつでも行える下地は出来てしまいました。そして、改憲の内容は、日本をアメリカの贈りもの」を上映

20日は、日本国憲法が作られる過程を丹念に追ったNHKドキュメンタリー「日本国憲法誕生」を、21日は日本国憲法「戦争の放棄」条文の基礎となるディスカッションを行いました。憲法9条「戦争の放棄」条文の基礎となるディスカッションを行いました。憲法9条「戦争の放棄」条文の基礎となるディスカッションを行いました。



俳句 石川貞夫選

秋の雲眺めるだけと施設の姉

〔評〕 淋しい言葉に、励ます言葉を探る作者。指示通りいかぬ朝顔の先

〔評〕 したたか意志あふれる朝顔の姿が見える。

古希となり令和を生きる草の花

〔評〕 草花に似て、目立たぬが時代を生きていく決意。

水やりにバツタ跳ね出る草の庭

大田区 馬場 恵子

雨の森押したり引いたり蝉しぐれ

大田区 高橋 清美

民意得ぬ国葬つるべ落しかな

大田区 山根 康子

〔投稿規定〕 ハガキに3句以内。未発表に限る。住所・氏名・電話番号を明記のこと。締切は毎月第2月曜日。宛先は東京商工団体連合会「東京商工新聞」編集部。掲載者には図書カードを贈呈いたします。

*他にも佳句あり。次回もぜひ健筆を！



両日で450人が来場しました



実際の爆弾を持ってみる参加者

展示では、正に命を削りながら作品を制作、戦争の無残を表現し続けた鉄の造形作家・武田美通(よしとつ)さんの「戦死者からのメッセージ」の迫力に圧倒されました。

また、2001年に起こったアメリカ同時多発テロにより、「子息がワールドトレードセンター内で犠牲に遭われた住山一貞さんが、「なぜ息子が犠牲にならなければいけなかったのか?」「テロがなぜ起こったの?」の真相を追い続けた「9・11の真実を」のアニメ上映には、お母さんやおばあちゃんと一緒に鑑賞する子ども達の姿もありました。「戦争ってダメだよ」と話す子もいました。この子ども達に平和の願いを話さなければいけなかったのか?」



上/9・11について話す住山さんたち 左/爆弾や溶けた瓶など